

健康管理システム標準仕様書【第3.0版】 正誤表

No.	資料名	頁	事業名	該当箇所	訂正箇所		更新日	備考
					正	誤		
1	標準仕様書 (本編)		00.本編	(3)健康管理システム特有の調達要件について	例1)成人保健、予防接種、母子保健(養育医療以外)、母子保健(養育医療のみ)、精神手帳、自立支援医療(精神通院医療)を健康管理システムとして調達したい場合 障害者福祉システム標準仕様書(精神手帳、自立支援医療(精神通院医療)、及び障害者福祉共通の関係する部分)を切り出し、健康管理システム標準仕様書と統合した上で、健康管理システムの調達仕様書とする。 例2)成人保健、特定健康診査、特定保健指導を健康管理システムとして調達したい場合 特定健診等システム標準仕様書(特定健康診査、特定保健指導、及び特定健診共通の関係する部分)を切り出し、健康管理システム標準仕様書と統合した上で、健康管理システムの調達仕様書とする。	例)成人保健、予防接種、母子保健(養育医療以外)、母子保健(養育医療のみ)、精神手帳、自立支援医療(精神通院医療)を健康管理システムとして調達したい場合 障害者福祉システム標準仕様書(精神手帳、自立支援医療(精神通院医療)、及び障害者福祉共通の関係する部分)を切り出し、健康管理システム標準仕様書と統合した上で、健康管理システムの調達仕様書とする。		特定健診等システム標準仕様書1.0版が公開されたことを受けて、システムの関連性を追記しております。
2	標準仕様書 (本編)		00.本編	表1-4	0220010 0220011 0220012	(新規追加)		障害者福祉システム標準仕様書の一部を健康管理システム標準仕様書と統合したとき、実装できない実装必須機能が存在したため、切り出す機能要件を追加しております。
3	標準仕様書 (本編)		00.本編	(4)障害者福祉システム共通から切り出す機能要件	なお、障害者福祉システムの精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療(精神通院医療)、自立支援医療(育成医療)を健康管理システムとして調達する場合は、必要に応じて、機能別連携仕様の障害者に定められた連携項目を使用することも可能とする。 また、上記障害者福祉システム3事業を切り出した際に、健康管理システムから障害者福祉システムに情報を提供する以下の3機能を定めているが、連携する項目については、障害者福祉システム標準仕様書の表1-5に示した機能ID内に定められた管理項目となる。 0190588:障害者福祉システムに精神障害者保健福祉手帳情報を提供する。 0190589:障害者福祉システムに自立支援医療(精神通院医療)情報を提供する。 0190590:障害者福祉システムに自立支援医療(育成医療)情報を提供する。 表1-5 障害者福祉システム共通から切り出す機能要件	(新規追加)		機能ID0190588～0190590として障害者福祉システムへの情報提供機能を定めているが、連携項目がわかりにくかったため、追記しております。
4	標準仕様書 (本編)		00.本編	(5)特定健診等システム共通から切り出す機能要件	(5)特定健診等システム共通から切り出す機能要件 特定健診等システム(特定健康診査、特定保健指導、後期高齢者健康診査)を健康管理システムとして調達する場合は、特定健診等システム標準仕様書の特定健康診査、特定保健指導、後期高齢者健康診査に加え、特定健診共通の以下機能IDを、健康管理システム上での要件とする。 表1-6 特定健診共通から切り出す機能要件	(新規追加)		特定健診等システム標準仕様書1.0版が公開されたことを受けて、システムの関連性を追記しております。
5	標準仕様書 (本編)		00.本編	(6)地方自治体の調達仕様書の範囲との関係	(6)地方自治体の調達仕様書の範囲との関係	(5)地方自治体の調達仕様書の範囲との関係		(5)に新たな内容を追加したことに伴い、項番を繰り下げております。

健康管理システム標準仕様書【第3.0版】 正誤表

No.	資料名	頁	事業名	該当箇所	訂正箇所		更新日	備考
					正	誤		
6	標準仕様書 (本編)		00.本編	(6)本仕様書の改定	(<u>7</u>)本仕様書の改定	(6)本仕様書の改定		(5)に新たな内容を追加したことに伴い、項番を繰り下げしております。
7	(別紙2-1) 機能・帳票要件		01.【共通】	機能ID0190059 機能ID0190063	住登外者を管理(登録・修正・削除・照会)できること。	住登外者(<u>住所地特例者</u>)を管理(登録・修正・削除・照会)できること。		住所地特例者は住登外者の一例であるが、住所地特例のみとも読み取れてしまうことから、記載を削除しております。
8	(別紙2-1) 機能・帳票要件		02.【成人保健】対象者管理	機能ID0190480	「(別紙2-2)管理項目_01.【共通】」[予約希望者管理]参照	「(<u>別紙2-2</u>) (別紙2-2)管理項目_01.【共通】」[<u>健(検)診</u> 予約希望者管理情報]参照		不要な記載が存在した、また対象項目のグループ名が誤っていたため、修正しております。
9	(別紙2-1) 機能・帳票要件		12.【統計・報告】	機能ID0190568	「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。 <u>1 集計ツール(乳幼児健診情報システム)にて利用できる形式でデータを出力、または集計値が出せること</u> <u>2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること</u>	「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。 <u>1 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること</u>		乳幼児健診情報システムの対応方針が確定していなかったため、要件を一度削除したが、現在は集計が行えるようになっているため、要件を再掲しております。
10	(別紙2-2) 管理項目		03.【成人保健】検診情報管理	健康診査「実施区分」	<u>実施区分</u>	(<u>項目追加</u>)		実施区分(集団・個別)が判断できないとの意見を踏まえ、項目を追加しております。
11	(別紙2-2) 管理項目		03.【成人保健】検診情報管理	健康診査「会場コード」	<u>会場コード</u>	(<u>項目追加</u>)		実施区分の追加とあわせて、会場を管理する項目を追加しております。
12	(別紙2-2) 管理項目		03.【成人保健】検診情報管理	健康診査「会場名」	<u>会場名</u>	(<u>項目追加</u>)		実施区分の追加とあわせて、会場を管理する項目を追加しております。
13	(別紙2-2) 管理項目		03.【成人保健】検診情報管理	健康診査「訪問健康診査区分」	<u>訪問健康診査区分</u>	(<u>項目追加</u>)		地域保健・健康増進事業報告15(4)-01にて計上が行えるよう、項目を追加しております。
14	(別紙2-2) 管理項目		03.【成人保健】検診情報管理	健康診査「訪問健康診査区分」	<u>介護家族訪問健康診査区分</u>	(<u>項目追加</u>)		地域保健・健康増進事業報告15(4)-01にて計上が行えるよう、項目を追加しております。
15	(別紙2-2) 管理項目		06.【母子保健】妊産婦管理	健康診査「予防処置実施有無」	<u>予防処置実施有無</u>	(<u>項目追加</u>)		地域保健・健康増進事業報告3にて計上が行えるよう、項目を追加しております。
16	(別紙2-2) 管理項目		09.【母子保健】養育医療管理	養育医療申請情報「本人氏名」	<u>帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-02養育医療券(病院・診療所用)「通番6:氏名」</u> <u>帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-03養育医療券(薬局用)「通番6:氏名」</u>	(<u>エビデンス追加</u>)		医療券に氏名を印字する部分があることから、エビデンスとして追記しております。

健康管理システム標準仕様書【第3.0版】 正誤表

No.	資料名	頁	事業名	該当箇所	訂正箇所		更新日	備考
					正	誤		
17	(別紙2-2) 管理項目		09.【母子保健】 養育医療管理	養育医療申請情報「性別」	帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-02養育医療券(病院・診療所用)「通番8:性別」 帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-03養育医療券(薬局用)「通番8:性別」	(エビデンス追加)		医療券に氏名を印字する部分があることから、エビデンスとして追記しております。
18	(別紙2-2) 管理項目		09.【母子保健】 養育医療管理	養育医療申請情報「生年月日」	帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-02養育医療券(病院・診療所用)「通番7:生年月日」 帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-03養育医療券(薬局用)「通番7:生年月日」	(エビデンス追加)		医療券に氏名を印字する部分があることから、エビデンスとして追記しております。
19	(別紙2-2) 管理項目		09.【母子保健】 養育医療管理	養育医療申請情報「公費負担者番号」	帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-01養育医療給付台帳「通番1:制度別番号」「通番2:都道府県番号」「通番3:実施期間番号」「通番4:検証番号1」 帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-02養育医療券(病院・診療所用)「通番1:公費負担者番号」 帳票詳細要件:09.【母子保健】養育医療管理-03養育医療券(薬局用)「通番1:公費負担者番号」	(エビデンス追加)		医療券に氏名を印字する部分があることから、エビデンスとして追記しております。
20	(別紙2-2) 管理項目		09.【母子保健】 養育医療管理	養育医療実績情報「医療機関コード」	(項目削除)	医療機関コード		「医療機関コード」に関する項目が重複していたため、削除しております。
21	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「制度別番号」	公費負担者番号の1、2桁目を出力	数値2桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目「公費負担者番号」を利用することを想定した形に修正しております。
22	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「都道府県番号」	公費負担者番号の3、4桁目を出力	数値2桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目「公費負担者番号」を利用することを想定した形に修正しております。
23	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「実施機関番号」	公費負担者番号の5～7桁目を出力	数値3桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目「公費負担者番号」を利用することを想定した形に修正しております。
24	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「検証番号1」	公費負担者番号の8桁目を出力	数値1桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目「公費負担者番号」を利用することを想定した形に修正しております。
25	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「受診券番号」	(削除)	数値6桁		帳票レイアウトから桁区切りの線を削除したため、帳票詳細要件から条件を削除しております。
26	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「検証番号2」	(削除)	数値1桁		帳票レイアウトから桁区切りの線を削除したため、帳票詳細要件から条件を削除しております。
27	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「保険者番号」	(削除)	数値6桁		帳票レイアウトから桁区切りの線を削除したため、帳票詳細要件から条件を削除しております。

健康管理システム標準仕様書【第3.0版】 正誤表

No.	資料名	頁	事業名	該当箇所	訂正箇所		更新日	備考
					正	誤		
28	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳「医療機関番号」	(削除)	数値8桁		帳票レイアウトから桁区切りの線を削除したため、帳票詳細要件から条件を削除しております。
29	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	02_養育医療券(病院・診療所用)「公費負担者番号」	数値8桁	数値8桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目に「公費負担者番号」が存在するため、パラメータの記載を削除しております。
30	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	02_養育医療券(病院・診療所用)「氏名」	(削除)	外国人の場合、本名を印字		養育医療申請情報の管理項目「本人氏名」を利用することを想定した形に修正しております。
31	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	03_養育医療券(薬局用)「公費負担者番号」	数値8桁	数値8桁 パラメータなどにより初期設定が行えること		養育医療申請情報の管理項目に「公費負担者番号」が存在するため、パラメータの記載を削除しております。
32	(別紙3) 帳票詳細要件		09.【母子保健】 養育医療管理	03_養育医療券(薬局用)「氏名」	(削除)	外国人の場合、本名を印字		養育医療申請情報の管理項目「本人氏名」を利用することを想定した形に修正しております。
33	(別紙4) 帳票レイアウト		09.【母子保健】 養育医療管理	01_養育医療給付台帳	出生 時 体重	出生 児 体重		誤字を修正しております。